

4 廃食油を活用して電力を発電

市内での廃食油の回収を強化。回収した廃食油からバイオマス燃料として再利用し、再エネ電力に。「ごみ」を「エネルギー」に変えていきます。



5 グリーンランドとゆめタウンシティモールではエネルギーコストの削減分を原資に地域公共交通を支援

グリーンランドリゾートとゆめタウンシティモールで太陽光発電や蓄電池、省エネ設備を導入し、電気代を削減。この削減分を活用し、路線バスやおもいタクシーをより「使いやすい」「お得」な仕組みとして構築。脱炭素の取り組みをきっかけに公共交通の利用を促進することで、自家用車に頼らない移動を促し、更なる脱炭素を推進。



脱炭素の取り組みから公共交通分野を後押し。
公共交通の利用者増で更なる脱炭素へ!

Interview

グリーンランドリゾート(株)
経営管理室 室長 東 俊宏さん



今年、「グリーンランド」と「グリーンランドリゾートゴルフコース」は開業60周年を迎えます。その名前のとおり、私共は、豊かな自然を守りつつ、多くのお客様に感動と喜びをお届けできるよう、持続的な事業継続に向け、太陽光発電システムの導入、脱炭素電力購入やEV充電器設置などに取り組んでまいりました。今後も、弊社グループが持つ広大な敷地と観光資源を活用し、脱炭素先行地域の推進に少しでも貢献したいと考えています。

Interview

ゆめタウンシティモール
店長 須藤 隆哉さん



ゆめタウンでは、商品やサービスを通じた環境負荷低減活動を推進しています。これまで環境に優しい商品、例えば水産エコラベル認証を受けた魚などの販売や、古紙・ペットボトル・アルミ缶などの回収、3月からは廃食用油の回収を開始しました。お客様に未使用の食品を寄付していただき、必要な方々へお届けする「フードドライブ」も実施しています。「脱炭素先行地域」の取り組みをきっかけに、再生可能エネルギー100%利用を目標とし、次世代に豊かな環境をつなぐため、エコ活動をさらに加速させてまいります。

エネルギーからにぎわいを生み出す 快適未来都市あらお

～石炭のまちから新エネルギーのまちへ～

CO₂削減と地域経済循環を両立する本市の挑戦。この取り組みは、市民の皆さんと進める未来づくりです。脱炭素先行地域の取り組みを通して、有明エナジーが地域に根差した電力会社として成長し、脱炭素の取り組みが地域活性化の基盤を築きます。そしてその成果を市内全体へ広げ、2050年カーボンニュートラルの達成へとつなげていきます。持続可能な快適未来都市あらおの実現に向け、本市は新たな一歩を踏み出します。



脱炭素先行地域のエリア外の市民や事業者は、重点対策加速化事業の「太陽光発電システム等設置補助金」が活用できます!

広報あらお
4月号 P13へ

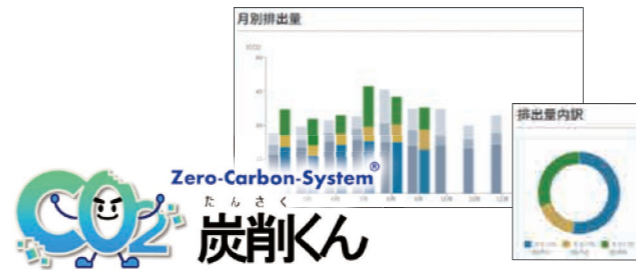
具体的に
何をするの?

市の取り組みの最大の特徴は 「有明エナジー」による 脱炭素 × まちづくり

1 有明エナジーが事業者の屋根上や土地に太陽光・蓄電池を導入
太陽光発電や市内で生み出された再エネを蓄電池に蓄え、必要に応じて施設へ供給します。市内産の再エネを市内の電力会社が市内施設へ届けることで、再エネ電力の最大限の地産地消を実現します。

2 肥後銀行と連携し、
「電気」だけでなく、「経営」も変える

肥後銀行と連携し、太陽光発電設備を導入した事業者に、CO₂排出量算定システム「炭削くん」を導入し、事業者のさらなる脱炭素経営を支援。さらに、肥後銀行が有明エナジーの事業をサポートし、地域の金融機関との連携で安定経営を実現させます。



Interview

肥後銀行
地域振興部 部長 大野 隆さん



肥後銀行が独自に開発した「炭削くん」はCO₂排出量の把握・見える化を実現するシステムです。今回、有明エナジーへの金融面での支援とともに、太陽光発電を設置する事業者に「炭削くん」を導入していただき、CO₂排出量算定を基にしたコンサルティングや融資の際の金利優遇などにより、再エネだけでなく、省エネ設備の導入を進めるなど、脱炭素経営を支援していきます。荒尾市の持続可能な地域づくりを共に進めてまいります。

3 エリアマネジメントで「にぎわい」へ還元

新たなまちを開発しているあらお海陽スマートタウンでは、来訪者や賑わいが開発当初だけで終わってしまうのではなく、将来にわたって賑わいあふれるまちづくりを目指します。

このエリアマネジメントの取り組みに、有明エナジーの電力事業による収益の一部を還元し、エリアマネジメントの活動を後押しします。この還元分は脱炭素や環境保全の取り組みに活用し、更なるまちの魅力向上を図ります。

Interview

あらお海陽スマートタウン
エリアマネージャー 加藤 雅啓さん



有明エナジーさんの収益還元をにぎわいづくりや快適なエリアづくりに活用します。地域の民間企業や行政とも連携して、市民や来訪者の皆さんに何度も訪れたいなと思ってもらえるような取り組みを進めます。これからのあらお海陽スマートタウンにご期待ください!

